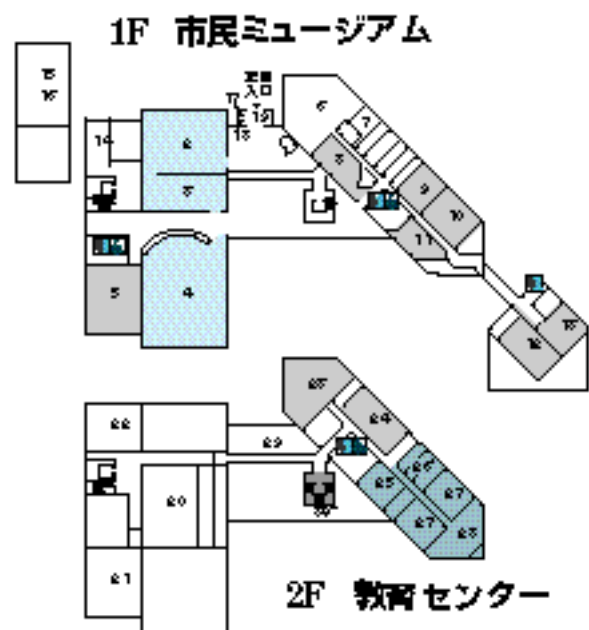
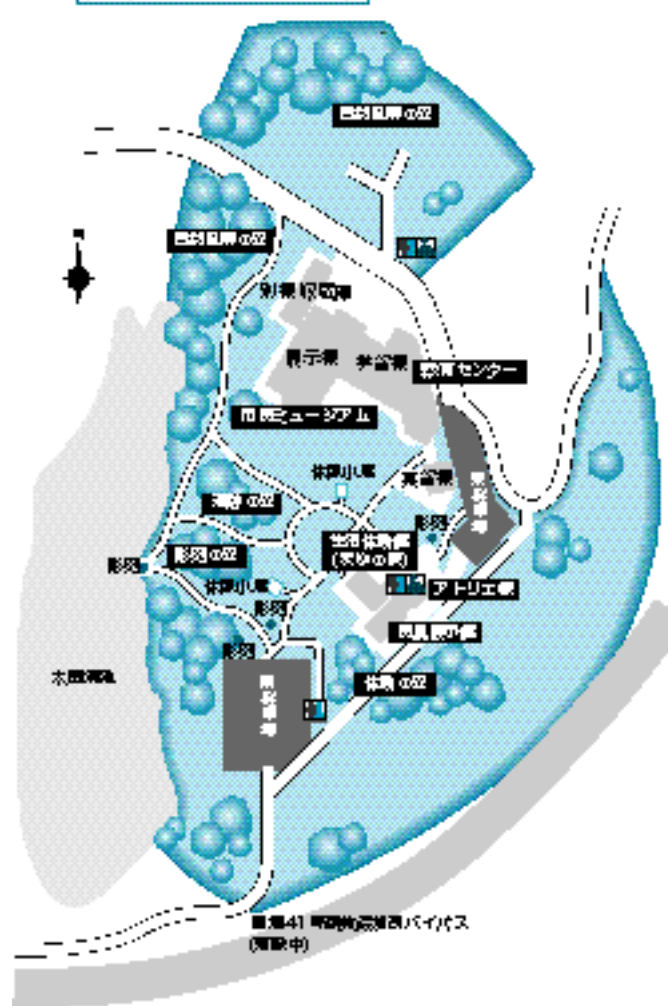


みのかも文化の森
フィールドマップ

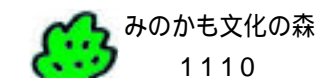


- 1F**
- 1 総合案内
 - 2 企画展示室・市民ギャラリー
 - 3 美術工芸展示室
 - 4 常設展示室
 - 5 緑のホール
 - 6 事務室
 - 7 ボランティア室
 - 8 情報コーナー
 - 9 会議室
 - 10 相談室
 - 11 ティールーム
 - 12 工芸室
 - 13 庁芸室
 - 14 トラックヤード
 - 15 バス車庫
 - 16 整理室、収容庫3・4
 - 17 公衆電話
 - 18 コインロッカー
 - 19 がさ立て
- 2F**
- 20 収容庫1
 - 21 収容庫2
 - 22 学芸員室
 - 23 情報学習室
 - 24 相談室
 - 25 教育相談事務室
 - 26 教育相談室
 - 27 学習室
 - 28 フレイルーム
 - 29 フリッジ
 - 30 森のタワー

森からはじまる

みのかも文化の森・10月1日オープン

新しい時代



みのかも文化の森

所在地 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299番地の1
 森の面積 約9.0
 敷地面積 27,560平方
 建築面積 3,725平方
 延床面積 5,879.21平方
 総工費 約27億2,500万円
 森のタワーの高さ 33.5

市民ミュージアム

開館時間 午前9時～午後5時（一部施設を除く）
 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、第4火曜日、年末年始

教育センター

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



施設利用について（予約受付…開館日の午前9時から午後5時まで）

施設	定員	利用できる時間	予約について
研修室	42人		
会議室	24人		
市民ミュージアム 工芸室	48人	午前9時～午後10時	3か月前から3日前までに予約（連続3日間利用可）
市民ミュージアム 陶芸室	16人		
市民ミュージアム 緑のホール	120人		
市民ミュージアム 市民ギャラリー（企画展示室）		午前9時～午後5時	6か月前から15日前までに予約（連続15日間利用可）
市民ミュージアム エントランスホール			
市民ミュージアム 展示ホール			
アトリエ階階		午前9時～翌日午前9時	3か月前から3日前までに予約（連続1か月間利用可）
アトリエ棟調理室		午前9時～午後10時	3か月前から3日前までに予約（連続3日間利用可）
生活体験館（まゆの森）		午前9時～午後10時	3か月前から3日前までに予約（連続3日間利用可）

*施設利用は有料です 料金など詳細は、みのかも文化の森にお問い合わせください



緑のホール



エントランスホール



情報学習室



収蔵庫



常設展示室



市民ギャラリー(企画展示室)

計画は20年前から

10月1日に開館する「みのかも文化の森」。その原形は、昭和56年に策定された第二次総合計画にあります。同計画では、郷土の貴重な歴史・民俗資料を収集し新たな文化を創造するため郷土資料館の建設を構想のひとつとして盛り込みました。これにもとづき、昭和58年に美濃加茂市郷土資料館建設基金条例、平成元年に美術品等収集基金条例を制定。そして、平成元年には第三次総合計画を策定し、やはり郷土資料館を構想にあげています。その一方で、市民が文化・芸術に親しむ「文化の森」構想が明らかにされました。

市民の有識者が中心となって構成する郷土資料館建設調査委員会は平成元年8月、(仮)美濃加茂市郷土資料館基本構想をまとめ、「文化の森」こそ郷土資料館の候補地として最適であると報告。市はこれをもとに「文化の森基本構想」を策定、具体的な計画に乗り出しました。

時を同じくして国では、昭和59年に臨時教育審議会を設置。教育の自由化を提案し、個性重視 生涯学習体系への移行 国際化・情報化など時代の

新しい教育への挑戦

机の上に教科書を広げ、先生の教えをノートに書き込むばかりが授業ではありません。体験しながら学ぶことも大切。また、教科の内容の習得ばかりでなく、人間性、創造性、自主性などを伸ばす教育も必要です。やがて導入される「総合的な学習の時間」は、教科書のない学習。この時間に、前述のような教育をいかにすすめるかが、21世紀の教育の課題といわれています。

そこで「みのかも文化の森」にある資料や施設を利用した授業展開が注目されました。利用方法については、教育センターが中心となって学芸員や各小中学校の教職員などと研究を重ね「みのかも文化の森カリキュラム(No.1)」「みのかも文化の森活用の手引き(No.2)」としてまとめました。これを参考に、「森の学校」での授業がすすめられます。

また、ボランティアが児童・生徒の学習をサポートしたり、市民やサークルが講師となったりして学校と地域が協力することにより、さらに教育の可能性を引き出したいと考えています。

学校教育と社会教育の融合、学校と

変化への対応を柱として教育改革を提言。平成14年度から始まる「総合的な学習の時間」などとなって実現しつつあります。

市においても、平成4年に教育センターが開設され、研修などをとおして教職員らとともに「生きる力」「ゆとり」「自ら学び、自ら考える」教育を考えてきました。現在各小中学校では、地域の物的・人的資源を活用した教育が進められています。豊かな自然がある「文化の森」との連携が、21世紀の美濃加茂市の学校教育を考えた上でも非常に重要なものとなってきました。

そこで平成6年、今までの「文化の森」の構想に教育センターを取り込んだ複合施設「文化の森プラザ」構想を、平成8年には学校による「文化の森」活用の骨子ともいえる「森の学校」構想をまとめ、全国にも類を見ない文化と教育の複合施設「みのかも文化の森」が姿を現したのです。

目指すのは新しい教育への挑戦と市民参加。ここで何をするのかということも、市民と一緒に考えて考え、実践する場として機能したいと考えます。

地域社会の共同による新しい教育への挑戦が始まります。

森を楽しむ

けれども「みのかも文化の森」は、教育のためだけの施設ではありません。むしろ、多くの市民に愛され、自由で自発的な活動の場として利用されることを願っています。

作品や資料の鑑賞と見学、森を散策しながらの自然観察、講座で学んだり、施設を借りて創作を楽しんだり。個人で、親子で、気の合う仲間同士で「みのかも文化の森」を楽しんでください。活動をとおしてあなたの蓄積が増え、新しい仲間が増え、新しい取り組みが始まります。新しい発想や要望も生まれてくるでしょう。それらを一緒に話し合い、今後に生かすことで「みのかも文化の森」は、より身近な存在となります。

「みのかも文化の森」ではみなさんが主人公。役割や機能を固定しないこの施設にたくさんの方が集い、交流するようになれば、文化・教育の拠点としてだけでなく、毎日のくらしのよりどころとしても機能できるのではないかと期待しています。



民具展示館



アトリエ棟



実習棟



森の中の彫刻



生活体験館(まゆの家)



森のタワーから市街地を望む

「みのかも文化の森」が 開催する講座について

特集

森からはじまる
新しい時代



事前に申し込みを受け付けて定期開催する講座と、開催当日に自由に参加できる講座を用意しました。「あそこへ行けば何かおもしろいことやってるよ」と、みなさんに思われる場所になりたいと「みのかも文化の森」は考えます。あなたの都合に合わせてご参加ください。

定期的な開催する講座

- 申し込み** みのかも文化の森にある申込用紙に記入して9月20日(水)までに提出
はがきに住所・氏名・電話番号・希望する講座を明記の上、9月20日(水)必着で郵送
*電話、ファックス、電子メールによる受け付けはしません。申し込み多数の場合は抽選です。
- 受講料** 材料費とともに受講初日に全額納入
- その他** ・対象の「一般」は18歳以上とします
・講座会場は、「みのかも文化の森」研修室、工芸室、生活体験館などです

講座名	対象	定員	開催日	時間	受講料(税込)	材料費(税込)
1 陶芸 (1A)	一般	16	10/31, 11/2,7,9,14,16,21,23, 12/5,7 (毎週火・木)	9:30~12:00	7,000円	1,800円
2 陶芸 (1B)	一般	16	終日...11/4,11,18 午後...11/25, 12/2,9,16 (毎週土)	終日... 9:30~15:30 午後...13:00~15:30	7,000円	1,800円
3 陶芸 (2A)	一般	16	1/30, 2/1,6,8,14,15,20,22, 3/6,8 (2/14 休) 以外は火・木	9:30~12:00	7,000円	1,800円
4 陶芸 (2B)	一般	16	終日...2/3,10,17 午後...2/24, 3/3,10,17 (毎週土)	終日... 9:30~15:30 午後...13:00~15:30	7,000円	1,800円
5 つるで花カゴを作る	一般	20	11/10 (金), 17 (金)	9:30~15:30	2,000円	なし
6 古文書から歴史を学ぶ	一般	30	10/26, 11/9,23, 12/14, 1/11, 25, 2/8,22, 3/8,22 (第2,4休)	19:00~21:00	5,000円	なし
7 遺跡探訪講座	一般	30	11/15 (水), 12/2 (土)	11/15...19:00~21:00 12/2...13:00~16:00	1,000円	なし
8 (はじめての) 後継り (1期)	一般	5	10/18,20,25,27 11/1,3,15,17,22,24 (毎週水・金)	13:00~15:30	5,000円	1,000円
9 (はじめての) 後継り (2期)	一般	5	1/10,12,17,19,24,26,31 2/2,7,9 (毎週水・金)	13:00~15:30	5,000円	1,000円
10 森の恵み体験講座	小学生以上	30	10/15 「まず里山を歩く」 11/12 「森のスタンドグラス作り」 12/17 「竹で門松」 1/21 「筒伐と薪作り」 2/18 「薪炭路を造る」 3/18 「芽吹きの手紙」	原則として9:30~12:00	中学生以上 3,000円 小学生 1,000円	原則として なし

自由に参加できる講座

申し込み 事前申し込みは不要、開催当日に受け付けます(アートな一日講座・山口啓介ワークショップのみ要申し込み)

講座名	開催日時	内容	受講料
1 四季を食べる 会場...生活体験館	10/15(日)10:00~13:00 箱寿司	ボランティア「伝統料理の会」と一緒に地域に伝わる料理を作りながら、食文化について考えます。	必要に応じ100円程度いただきます。
	11/7(火)10:00~13:00 豆たれ餅		
	11/11(土)10:00~13:00 五平餅		
	11/12(日)10:00~13:00 味ごぼん		
	12/5(火)10:00~13:00 ヘボごぼん		
	12/17(日)10:00~13:00 餅つき		
	1/21(日)10:00~13:00 春の七草がゆ		
	2/6(火)10:00~13:00 室飯		
	2/18(日)10:00~13:00 ひなあられ		
	3/6(火)10:00~13:00 まゆ団子		
2 暮らしの知恵講座 会場...生活体験館ほか	11/11(土)13:00~16:00 カマドでごぼん	暮らしと共にあった数多くの道具から、先人の知恵を学びます。	必要に応じ100円程度いただきます。
	11/12(日)13:00~16:00 洗濯板で洗う		
	2/17(土)13:00~16:00 火鉢であつたまる		
	2/18(日)13:00~16:00 わらざうりをつくる		
3 ミュージアムトーク 会場...常設展示室ほか	11/19(日)	日本語	いずれの日も ①11:00~12:00 ②13:00~14:00 無料
	12/10(日)	日本語	
	1/14(日)	日本語+英語	
	2/11(日)	日本語+掛け紙講座	
4 アートな一日講座 会場...工芸室ほか 定員...15人~30人	10/14(土)13:00~16:00 山口啓介ワークショップ	身近な素材を使って作品づくりに挑戦します。	申し込みが必要 9/11(月)から電話または直接受け付け 無料
	10/15(日)13:00~16:00 山口啓介ワークショップ		
	12/17(日)13:00~16:00 高島純とクリスマスカードをつくる		
	1/28(日)13:30~16:00 フェルトで楽しむ		
	2/25(日)13:30~16:00 まゆクラフトをつくる		
	3/18(日)13:30~16:00 縄文アクセサリーをつくる		

第45回 美濃加茂市美術展

会場；みのかも文化の森・市民ミュージアム
とき；11月23日（祝）～12月3日（日）
午前9時～午後5時（最終日は午後4時）

「悠遊」

第44回美濃加茂市美術展市展大賞
横井秀子さん作（彫塑・工芸の部）



文化会館
1108

応募資格 16歳以上
応募点数 一部門1人2点まで（ただし入選・入賞作品は1点。部門によりその限りでない）
出品料 一般 1点目1,000円、2点目500円
高校生 1点目 500円、2点目300円
作品規格
洋画 10号から100号までの額装。版画は小品でも可。
日本画 10号から100号までの額装。
書 漢字・かな・その他（額装のこと）
仕上がり寸法
・縦のみ...60.6 × 245.0 以内
・縦横自由...78.8 × 181.8 以内
・その他...90.9 × 90.0 以内
彫塑・工芸...規格については制限なし

写真...カラー・モノクロ・半切以上全倍まで（額装またはパネル）。組写真は3枚以内とし、全倍に納める。

【注意】

- ・文化会館・みのかも文化の森などにある出品作品申込票、作品預証、貼付票に必要事項を記入の上、出品料を添えてみのかも文化の森へ搬入すること。
 - ・額装はアクリルとし（ガラスは不可）展示用ヒモを付けること。
 - ・いずれの作品も未発表であること。
 - ・取り扱いが容易なものであること。
- 搬入日** 11月11日（土）～12日（日）
午前9時～午後5時
搬入場所 市民ミュージアム

10月1日みのかも文化の森オープニングイベント

森の豊穡祭

「10.1 物語がはじまる森」

- 9:30 開場 *受付でささやかな「森のプレゼント」を配布（数に限りがあります）
10:00 オープンセレモニー（市民ミュージアム 芝生広場ほか）
「森の歌・森の声」...出演；朗読グループ「かたりことり」と美濃加茂少年少女合唱団
「ファンファーレと楽団演奏」...演奏；市消防音楽隊
「森のフラッグアート披露」
「森のメッセージ」ほか
11:00 「芸術と自然」展オープニング（企画展示室、森の中）
11:30 市民ミュージアム館内ツアー（市民ミュージアム）
12:00～14:00
伝承料理試食&生活体験実演（生活体験館）
13:00 市民制作舗道ブロック披露（美濃加茂青年会議所・南駐車場周辺）
オープン記念メール交換（情報学習室ほか）
13:30 森バス発着セレモニー（正面玄関）
14:30 野外劇「真夏の夜の夢」公開リハーサル（文化の森 森のステージ）
16:40～17:50
弦楽器デュオ「アート・オブ・ストリングス」コンサート（市民ミュージアム エントランスホール）
18:30～20:00
野外劇「真夏の夜の夢」（文化の森 森のステージ）出演；劇団近代座と小羊たち・市民
*来場者にささやかな「森のプレゼント」を配布（数に限りがあります）

当日は会場周辺に
臨時駐車場を用意
します。係員の誘
導に従ってご利用
ください。

みのかも文化の森・市民ミュージアム開館記念展

芸術と自然 | 若林奮・大久保英治・山口啓介

10/1(sun)～10/29(sun) 美濃加茂自然環境会議2000



「緑の葉」
1997年のくるみの葉、
若林奮、作

「影シリーズ 菜の花と影」
大久保英治、作

「コールドホールシップ・プロジェクト」
山口啓介、作

10/14・15 (土)(日) **山口啓介ワークショップ**

カセットケースに落ち葉や枯れ枝など森の中の身近な素材を入れ、自然をアートします。

とき 10月14日(土) 午後1時～午後4時
15日(日) 午後1時～午後4時

ところ 市民ミュージアム・エントランスホール

定員 各30人（小学5年生以上が対象）

受講料 無料

申込み 9月11日から電話、または直接受け付け

10/21 (土) **対談 自然を考える**

河合雅雄（兵庫県立人と自然の博物館館長）
若林 奮（彫刻家）

とき 10月21日(土) 午後2時～4時

ところ 市民ミュージアム・緑のホール

定員 120人

参加費 500円

申込み 9月11日から電話、または直接受け付け